

令和7年度

茨城県認定リスクリング教育プログラム

# デジタルリテラシー 実践講座

## 実施レポート 2025



# 1. 茨城県認定リスキリング教育プログラムとは

このプログラムは、県内企業の成長産業・分野への進出や、生産性の向上を目指し、企業人を対象に、デジタル知識を活用して、実際の企業の現場における課題の解決策を**提案・実行**できるような**実践力のあるデジタル人材**の育成を目的とし、以下の2つのコースを実施しました。

## 製造業コース

全8回

製造現場の生産性向上を  
デジタル化でどうやって解決するかを学ぶ



## 業種横断コース

全8回

顧客管理をはじめとする  
バックオフィス業務の効率化を  
デジタル化でどうやって解決するかを学ぶ



## 2. プログラムの内容、日程

講座の流れは、以下のとおり

デジタル化の知識をつける／考え方を学ぶ

代表企業の課題を発見する／対応策を検討する

自社の検討をする

座学研修  
事例学習

デジタル化に関する  
様々な基礎知識を学び  
ます

デジタル  
ツール演習

デジタルツールを実際に  
操作し、仕組みや活用  
のイメージを学びます

計画書  
検討・作成

受講者の中の代表企  
業に対しグループでデジ  
タル化計画書を検討し  
作成します

計画書  
発表

作成したデジタル化計  
画書の発表を行います

自社計画  
検討

研修で学んだことを活  
かし、自社の課題につ  
いて検討します

共通講座

オリエンテーション座学研修

デジタルツール紹介

製造業コース

受講者企業見学

検討会 1

検討会 2

検討会 3

発表会

自社検討

業種横断コース

受講者企業見学

検討会 1

検討会 2

検討会 3

発表会

自社検討

## 2. プログラムの内容、日程

各コースの8日(8回)の内訳は以下のとおり

日数	プログラム名	プログラム概要	開催場所	開催日時	
				製造業コース	業種横断コース
1日目	オリエンテーション 座学研修・事例学習	全講座の説明 デジタル化の説明 事例企業学習	茨城県庁 会議室 +オンライン (ハイブリッド形式)	10月28日 13:30-17:00	
2日目	デジタルツール紹介	RPA,生成AI,ローコードの 紹介と演習を行う	BIZcomfort水戸 またはオンライン	11月06日 13:30-17:00	11月07日 13:30-17:00
3日目	受講者代表 企業見学	グループ内代表企業の 現場を見学する	グループ内代表企業 (グループごとに複数日 に分けて実施)	11月20日,21日 13:30-17:00	11月18日,19日 13:30-17:00
4日目	検討会 1	代表企業の計画書作成 ・課題分析/ツール検討 ・全員のディスカッション ・組織内促進の検討 ・プレゼン学習	BIZcomfort水戸 またはオンライン	12月04日 13:30-17:00	12月05日 13:30-17:00
5日目	検討会 2		BIZcomfort水戸 またはオンライン	12月17日 13:30-17:00	12月18日 13:30-17:00
6日目	検討会 3		BIZcomfort水戸 またはオンライン	01月15日 13:30-17:00	01月16日 13:30-17:00
7日目	計画書発表会	代表企業の管理者に対する発表 意見交換会	茨城県庁	02月05日 10:00-17:00	02月06日 10:00-17:00
8日目	自社検討	受講者全員が自社の デジタル化に対して検討する	BIZcomfort水戸 茨城県庁 会議室	02月12日 13:30-17:00	02月13日 13:30-17:00

### 3. 講座の様子 A.製造業コース

#### テーマ

製造業務の生産性向上をデジタル化でどうやって解決するかを学ぶ

#### 日程

2025年10月～2026年2月まで、全8回（8日間）

#### 参加者

20名（4グループ）

※ユーザ企業から16名、IT事業者から4名

#### 代表企業

4社

各グループのメンバーが所属する企業のうち、代表企業1社を選定

実際にグループメンバーで代表企業を訪問し、現場の課題を見学させていただきました

#### 検討会

グループワークを通じて、代表企業の課題解決に資するデジタル化計画書を作成

#### 発表会

各代表企業の幹部等をお招きし、発表会を実施しました

# 3. 講座の様子 A.製造業コース

## 1日目 オリエンテーション・座学研修・事例学習



## 2日目 デジタルツール紹介/ハンズオン



- ※ 1日目は製造業コース・業種横断コースの合同開催
- ※ 2日目は現地・オンラインのハイブリッド形式での開催

# 3. 講座の様子 A.製造業コース

3日目 受講者代表企業見学



4-6日目 検討会



7日目 計画書発表会



8日目 自社検討



### 3. 講座の様子 B.業種横断コース

テーマ

顧客管理をはじめとするバックオフィスの効率化をデジタル化でどうやって解決するかを学ぶ

日程

2025年10月～2026年2月まで、全8回（8日間）

参加者

19名（3グループ）

※ユーザ企業から12名、IT事業者から4名、金融機関から3名

代表企業

3社

各グループのメンバーが所属する企業のうち、代表企業1社を選定

実際にグループメンバーで代表企業を訪問し、現場の課題を見学させていただきました

検討会

グループワークを通じて、代表企業の課題解決に資するデジタル化計画書を作成

発表会

各代表企業の幹部等をお招きし、発表会を実施しました

# 3. 講座の様子 B.業種横断コース

3日目 受講者代表企業見学



4-6日目 検討会



7日目 計画書発表会



8日目 自社検討



## 4. 受講者の感想

- グループ討議で事業者として参加している企業、IT事業者・金融機関として参加している企業といったそれぞれの立場から様々な意見や考えを知ることができ、非常に勉強になりました。[多数]
- 各グループの発表を聞き、デジタル化に際してユーザー企業が何を懸念しているか、何を求めているか、様々な視点を知ることができました。[金融機関]
- ハンズオンで実際にツールを操作し、ツールの導入目的や使用例を意識して学ぶことができました。[IT事業者]
- 代表企業見学では、他社のリアルな実態を拝見することができて大変ためになりました。普段の業務ではできない貴重な体験になりました。[製造業]
- 他社のデジタル部門の方々と交流ができたこと、プレゼンを通して他社様の現状垣間見れたこと等とても有意義で貴重な体験となりました。本当に当研修に参加して良かったと実感してます。[製造業]
- いろいろな視点からデジタルツールの活用法や、問題点の洗い出し方について学び知ることができ、今後の進め方の参考になった。(とにかく、「いろいろな立場」の「いろいろな人」の考え方が刺激になった) [製造業]
- 想像よりももっと実用的で自分の実力になったと実感できた講座でした。[食品加工業]
- グループ演習を通して得たメンバーの繋がりは今後も継続していきたいです。[多数]

## 4. 受講者の感想

- ・ ユーザー企業の方がどのような業務改善に取り組んで、どのように解決していくのかを知ることができ、良い経験になりました。[IT事業者]
- ・ 他の参加企業の方の発表も、当社でもやってみたいと思うものが多くありました。少しずつですが自社の計画に着手しています。[サービス業]
- ・ 一部難しく感じる内容もありましたが、講師の説明が丁寧でわかりやすく、安心して受講できました。学びの多い講座でした。[サービス業]
- ・ 私の勤務先でも今回の代表企業と同じようにデジタル化されておらずアナログで対応しているところがあります。今回の研修で学んだ考え方や資料の作り方を活かし、自社でデジタル化できるところはしていけたらと考えております。[建設業]
- ・ デジタルリテラシーという講座名ではありますが、講座の本質はいかなる社会人にとっても有効なものだと思いました。[サービス業]
- ・ 普段うかがい知ることのない他社の現状を肌で感じたり、他社でDXに取り組んでいるメンバーと交流できたり、素晴らしいプレゼンを聴講できたりと、自分にとって本当に貴重な経験をさせていただきました。[製造業]
- ・ とても貴重な機会となりました。研修の内容自体も大変勉強になりましたが、グループの受講生と繋がりを持てたことが良かったです。弊社として解決したいと思っていた課題を取り上げてもらい、社内でもデジタル化への重要性を認識してもらうことができました。今回の研修で学んだことを、業務に活かしていきたいです。[小売業]

## 5. 修了者の認定



- 長いプログラムでしたが、皆様最後まで参加し修了することができました。
- 修了者には、修了証に併せて、茨城県からオープンバッジを発行しております。

▲オープンバッジイメージ



主催

茨城県産業戦略部産業人材育成課



業務委託先

特定非営利活動法人ITコーディネータ茨城